

平成29年度三鷹市少年軟式野球連盟大会開催要項

1. 大会開催及び上部団体派遣

- (1) 春季大会 1部優勝チームを第37回全日本学童軟式野球大会都予選に推薦する
1部準優勝チームを第2回京王沿線学童軟式野球大会に推薦する
- (2) 夏季大会 1部優勝チームを第40回東京都知事杯争奪東京都学童軟式野球大会に推薦する
1部準優勝チームを第34回東京都市町村学童軟式野球大会に推薦する
- (3) 秋季大会 三鷹市種目別少年スポーツ大会と兼ねて行う
1部優勝チームを第15回東京都知事杯さわやか少年野球大会に推薦する
1部準優勝チームを第6回赤い羽根共同募金少年野球大会に推薦する
- (4) 他大会 新人戦予選大会優勝チームを第35回東京新聞杯争奪東京都学童軟式野球大会新人戦に推薦する
ジャビット三鷹予選大会優勝チームを2017ジャビット大会に推薦する
三鷹女子チームを第6回東京都知事杯女子学童軟式野球大会・第11回府中女子大会に推薦する
三鷹選抜チームを第11回学童選抜野球府中大会・第27回西東京オープン選抜少年野球大会・
第12回東京都学童選抜野球大会に推薦する

* 上部大会申込期日までに、推薦チームが決定していない場合は、春季・夏季大会においては抽選で決定し、
秋季大会においては、理事長・副理事長・審判部長・副審判部長と協議の上決定する

2. 主催 三鷹市少年軟式野球連盟、三鷹市教育委員会、三鷹市体育協会（大会により異なる）

3. 後援 三鷹市教育委員会、三鷹市体育協会、三鷹市軟式野球連盟（大会により異なる）

4. 主管 三鷹市野球連盟

5. 会場 大沢グラウンド 他

6. 開会式 原則として、春季大会のみ行う（年間総合開会式）

7. 種別
- 1部（6年生以下）平成17年4月2日以降に生まれた者（男女共）
 - 2部（5年生以下）平成18年4月2日以降に生まれた者（男女共）
 - 3部（4年生以下）平成19年4月2日以降に生まれた者（男女共）

8. 大会規則

- (1) 試合回数 7回戦
- (2) 試合時間 ① 1部・2部の試合は90分（2部準決勝及び三位決定戦を含む）とする。ただし、1部準決勝は105分、決勝は時間制限はなしとする。なお、3部の全ての試合は80分とする。
② 規定時間内で勝敗が決しない場合や7回終了時点で勝敗が決しない場合はプレーオフを行う（下記(5)参照）
③ 試合時間は当日のグラウンド担当理事が計り、規定の試合時間を経過した時点で新しいイニングには入らないこととする
④ 後攻チームが勝っていて攻撃中の場合は時間が経過した時点で終了とし、負けている場合は3アウトになった時点で終了とする
- (3) コールドゲーム 得点差による場合は、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差で適用する
ただし、1部・2部の決勝戦のみ5回以降7点差を適用する。また、天候不良等による場合は負けチームの4回終了をもって試合成立とする
- (4) 棄権 ① 試合開始の整列時に選手が9名揃わない場合は棄権とみなす
② 無届けで棄権した場合は理事会において協議し処分を決定する
- (5) プレーオフ 無死満塁で継続打順で行う。ただし延長は最大2回までとし、以降は抽選により勝敗を決定する
なお、抽選は先攻チームが先に引くこととする
- (6) タイム ① タイムの制限は、監督及び捕手を含む内野手が1試合に投手の所へ行ける回数は3回までとする
ただし、プレーオフの場合は2回までとする

なお、回数には選手交代および抗議等は含まないものとする

② 1イニングで監督が、2回ダイヤモンドへ入った場合は投手交代とする

(7) 補 則 明記していない事項に関しては、東京都軟式野球連盟の定めた規則を適用する

9. 競技運営に関する注意事項

- (1) 試合方法 各部共にトーナメント戦で行う
- (2) 試合球 連盟の用意した、TOP ボールC球を使用する
- (3) シード 春季大会は各部共ノーシードとし、以降前大会の1～4位をシードチームとする(1-4/3-2)
- (4) 背番号 監督30番、コーチ28・29番(成人であること)、選手は主将10番、他は0番～27番までの20名以内とする
- (5) メンバー表 メンバー表は試合開始30分前に担当理事へ3部提出すること
- (6) 審 判 ①原則少軟連審判部員が行う。ただし準決勝・決勝戦を除く試合の塁審は各チームから審判講習会を受け登録された者が行う。なお、試合の塁審は監督者会議にて発表する
②塁審を欠席した場合は、罰則金3,000円を少軟連へ納める。
- (7) 抗議/交代 抗議は監督と当該選手以外は認めない。また選手交代は監督が行い、以外の者は認めない
- (8) ベンチ 抽選番号の若いチームを1塁側とする
- (9) 先攻/後攻 メンバー表提出時にチームメンバーの代表によるジャンケンで決定する
- (10) ベンチ入り 選手20名以内、監督30、コーチ28・29番、チーム責任者1名(成人であること)、スコアラー1名、保護者2名以外は認めない
- (11) 用 具 ①捕手は、マスク(スロートガード付)、レガーズ、プロテクター、ファールカップ、マスクは分離ヘルメットを必ず着用すること
②打者、次打者、走者、ベースコーチはヘルメットを必ず着用すること
③バット(木製は除く)を含む上記全ての用具は連盟公認JSBBのマーク入り以外は認めない
④スパイクはチーム全員が同色のものでなくても良い。また、運動靴でも良いものとする。
- (12) 登録名簿 選手登録は、9名以上20名以内とし、監督者会議提出後の変更は認めない
また、監督・コーチ・選手の重複登録は認めない
なお、監督が不在の場合は登録コーチを監督代行として認めるがメンバー表の提出時に報告するものとする

10. 雨天の場合

- (1) 天候不良により試合実施が不明な場合は、第1試合のチームは必ずグラウンドに来て確認する
なお、試合の中止等については当日の朝、グラウンドで決定する
- (2) 第2試合以降のチームについては、午前8時30分以降、代表者に限り電話での問い合わせを認める
(090-3047-0378)北島
- (3) 天候が回復した場合は、試合を行う可能性があるので、勝手に判断しない

11. その他

- (1) 試合中は監督、コーチ等は特別の事情のない限りベンチの出入りをしない
*グラウンド内は禁煙とし、厳守を徹底する
- (2) 三部に限り、夏季大会以降2回戦までは、前大会ベスト4チームは後攻とする
- (3) 財団法人スポーツ安全協会の保険加入者以外の登録は認めない
万が一、事故が起きた場合は、連盟では責任を負わない
- (4) 各大会において、申込したチームの不参加は認めないものとし、不参加の場合でも参加料・登録料の納付は行う
- (5) 大会時に学校行事等が重なる場合は、申込み時に報告する
なお、届出がない場合は、連盟の定めた派遣大会の日程以外は調整しない